からはじまる「ぷる博」のパンフ 望の方は商工観光課までお申 月下旬頃となりますので、ご希 の告知に使用します。完成は くださった皆さまにはこの場を 60を越えました。催しを考えて 事業者・市民グループ・市民か し出ください。 お借りして感謝いたします。 レットの制作が急ピッチで進め 集まっており、その数なんと 一部を予定しており、県内外へ れています。 平 パンフレットの部数は三万五 掲載の体験催しは、 成 二十九年三月五日(日) 、飲食店·

> のほかに、フルーツ・ツーリズム の取り組みやフルーツの豆知識 けることと思っております。 など、紀の川市民の方にも、新 いお客様にも楽しんでいただ 表紙にはぷる博マークをあし

パンフレットでは、体験催

らった「和菓子」を使用し、紀の しさ・彩りを表現しています。 市のフルーツの美味しさ、楽 オブジェや定番となった「ふる る博の紹介のほか、フルーツの うつ茶会」。お料理コンテストや ノードを集めたマルシェコーナ を設置します。 )の「ぷるフェス」の告知を。ぷ

ですね。フルーツ・ツーリズムの 様に楽しんでいただくのもいい 族で体験に参加してもいいし、 ふる博にご期待ください。 いよいよ始まるぷる博。ご家 緒に運営側にまわってお客

## 2017年 新春号

■発行■

〒649-6492 紀の川市西大井338番地 紀の川市観光協会広報部会 編集長:広報部会長 川口 純子 TEL 0736-77-0843 FAX 0736-79-3928 http://www.kanko-kinokawa.jp

# 紀の川ぷるぷる娘が観光バスにラッピング!!

完成予定





日の丸観光バス株式会社さんの観光 バスにぷるぷる娘がラッピングされて 各地を走行しています!

55 人乗りの観光バスで子ども会の 遠足や団体様の観光に是非ご利用くだ さいとの事でした。

### **20120-77-6366**

フェスティバルとなる三月五日

最終ページにはオープニング









(正) 貴志川線百周年、和歌山電鐵十周年の誤りでし(誤) 貴志川電鐵百周年、和歌山電鐵十周年(副) 青志川電鐵百周年、和歌山電鐵株式会社様) 】

和歌山電鐵十周年の誤りでした。

ここに訂正しおわび申し上げます。



バイオテクノロジー栽培の安心・安全 ひと味違ういちごを、時間無制限・食 放題でお楽しみ下さい。

紀の川市貴志川町神戸238 TEL 0736-64-7212 FAX 0736-64-7465



『乗って残そう路線バス!』バスは街づくりの為の一翼を担っています。是非ご 利用お願い致します。

紀の川市藤崎271番地 TEL 0736-75-2151



まりひめ、 さちのかが40分食べ放題で す。農薬の使用を減らした減農薬いちご をどうぞ。

紀の川市遠方315 TEL 0736-73-6925





### 紀の川市フェア 秋の物産展

10月23日(日)に大阪府天王寺駅前「ごちビルPL AZA紀州」で「紀の川市フェア秋の物産展」が開催され、 『紀の川ぷるぷる娘』こと観光キャンペーンスタッフの松 下さんと武友さんと共に、観光PR・特産品の販売を行い ました。

当日は曇りに強風とあいにくの天気でしたが、お客様 の中には「毎年桃を買いに訪れる」、「一度紀の川市に行っ **てみたい**」と嬉しいお話をして下さる方もいらっしゃり、 大盛況の内に終了することが出来ました。







### 産業まつり&食育フェア



農産物品評会やス テージ、販売など地場 産品を集めたイベント。 11月13日は暖かく、 6,000 人が訪れ、ぷる ぷる娘も会場を盛り上 げてくれました。

### 第30回 百合山ウォーク・ラリ

11月 20日に開催され た百合山を歩くウォークラ リー。100 **人**超えの参加者 が景色やクイズを楽しんで いました。早くゴールした 子どもさんは、まだまだ走 る余裕があるぐらい元気 いっぱい!

皆さん自分のペースで体 を動かして、お昼ごはんは パラグライダーを眺めなが ら外でくつろいでいる姿が 印象的でした。

(いよぽん)





### 青洲まつり

10月 30日に青洲まつりが開催されました。 健康の啓発や地元食材のブースは賑わいを見せ、今年は 5,700人が来場しました。



世界で初めて全身麻 青洲の妻、加 恵が嫁入りした風景を 再現した「青洲時代行 列」は、家族・健康・ 地域を考える機会にな

(いよぽん)

酔を用いた乳がんの摘 出手術に成功した華岡 りました。



説明板によれば、この大楠は和歌山県では 第3位の巨木とのこと

(いよぽん)

います。 であることを証明しています。 てそびえ立ち、 して樹齢千年余と推定され、 更に神木と称される大楠樹が周囲を圧 紀の川市指定天然記念物と この社が古社

(歴女おりちゃん)

わかやまサイクリングフェスタ 2017



5

城粉河秋葉山に在城の際、氏神として崇敬 現在社殿の装 現社殿を 11月

第7回西国ハートフルウォーク(施福寺~粉河寺)第3回百合山ウォーク・ラリー(百合山)

第10回貴志川線まつり(伊太祁曽神社ほか)

(ごちビル PLAZA 紀州)

**青洲まつり**(青洲の里ほか)

紀の川市フェア秋の物産展

観光協会特産品推奨制度審査会 (紀の川市役所)

産業まつり&食育フェア(貴志川体育館ほか)

河寺を再建したり、 秀吉の朝鮮出兵に従軍するまでの七 りの地を訪ねました。 社」は創立年代は不詳ですが、 めていたそうです。 を復活させたりして、 粉河の地に滞在していました。 粉河寺大門の近くに鎮座している「大神 藤堂高虎は、文禄元年 御神輿を寄進し粉河祭 この地と民の心を治 (二五九) その間、 高虎が猿岡  $\stackrel{'}{=}$ 粉 10月

改築したと伝えられており、

部に室町時代彫刻の遺風が残されて

された神社で、

伊勢へ転封の節、

今後のイベント予定

3月5日(日) **ぷるぷるフェスティバル**(紀の川市役所駐車場ほか) 七草粥まつり(青洲の里 -月8日 (日)



だけでいいのです。 ます。紀の川市を盛り上げたいその気持ち ム研究会」の大イベント『ぷる博』 五日から四月九日まで開催されます。 フルーツに、 今年は紀の川市の 明けましておめでとうございます。 ちなんだもので展開いたし 「フルーツ・ツ が三月

でも参加できますので、

ゲストとしても、

もてなす側としても誰

楽しいひと時をぜ

ひ体験してみてください。

9月~12月のイベント

では、

築

Q,

9 月

紀の川フルーツサイクリング (平池緑地公園~) 第8回粉河とうろう祭

紀の川市スポーツフェスティバル 2016